

12/27 朝日

医療従事者 紹介料高額

病院3割が年1000万円超負担

人手不足が深刻な医

療従事者を確保するため、病院が有料紹介会社に支払う手数料は1施設あたり年800万

円にのぼり、全体の約3割の病院は年1千万円を超えている。高額な紹介手数料の負担が病院経営に影響を及ぼしている実態が、日本慢性期医療協会の調査結果で分かりました。

調査は今年3月まで

の1年間実施。長期療養向けの病棟を持つ病

院のうち、紹介会社を利用したことがあると

いう約270病院(回答病院の約8割)の回答を集計しました。

病院が支払った手数

料は、合計で職員約2

500人の紹介に対し

500人の紹介に対し

計22億円に達しました。

た。1人あたり90万円

近い負担です。1施設

だけで計5千万円も手

数料負担を強いられた

病院もありました。

調査結果のなかで、

協会は「一人あたり紹

介手数料は月給の2~

人手不足が深刻な医

療従事者を確保するた

め、病院が有料紹介会社に支払う手数料は1

施設あたり年800万円にのぼり、全体の約

3割の病院は年1千万円を超えている。高

額な紹介手数料の負担が病院経営に影響を及

ぼしている実態が、日本慢性期医療協会の調

査結果で分かりました。

3倍超と思われる」「3倍超と思われる」

「手数料は自由価格の

ゆがみが生じている」「ゆがみが生じている」と指摘。回答病院から

は「背に腹は代えられず紹介会社を利用せざるを得ない状況」「足

た。

協会は手数料の定額

化や上限設定など「適切な費用設定」や、ハ

ローワークへの医療・介護専門部署の設置が

必要だとしています。

元を見られていくようになつ」「収益圧迫の要因」「手数料がなければ、賃上げや設備投資に回せる」などの意見が寄せられました。